

汎用インバータFREQROL-A800シリーズ ソフトウェアバージョンアップのお知らせ

平素より当社駆動制御機器に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
汎用インバータFREQROL-A800シリーズにおいて、使いやすさ向上を図るためソフトウェアをバージョンアップ致しますのでお知らせします。

記

1. 対象機種

FREQROL-A800 シリーズ

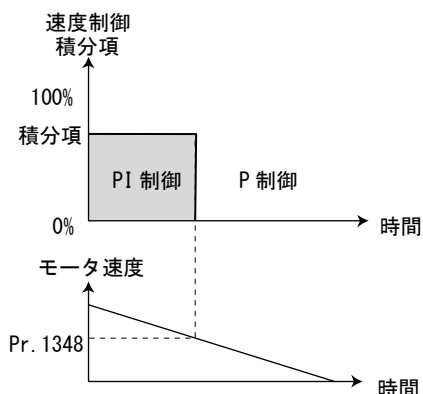
2. 変更内容

(1) モータ速度による P/PI 制御の切換え

ベクトル制御による速度制御にてモータ速度によりP制御とPI制御を切換えることができます。

Pr.	Pr.グループ	名称	初期値	設定範囲	内容
1348	G263	P/PI制御切換周波数	0Hz	0~400Hz	PI制御とP制御を切換えるモータ速度を設定します。

・P/PI 制御切換 (X44) 信号ONまたはモータ速度がPr. 1348未満になると、速度ループの積分を停止し、それまでに計算した積分項をクリアします。



モータ速度による P/PI 制御ゲイン切換え

- ・モータ速度が Pr. 1348+2Hz 以上に増加すると積分演算を再開します。
- ・X44 信号の詳細は FR-A800 取扱説明書（詳細編）をご参照ください。

(2) 非常停止時の動作選択

非常停止 (X92) 信号を使用して非常停止時にした場合の動作を選択できます。

Pr.	Pr.グループ	名称	初期値	設定範囲	内容	
					ドループ制御	速度ループの積分項
1349	G264	非常停止動作選択	0	0	有効	有効
				1	有効	無効
				10	無効	有効
				11	無効	無効

・X92 信号、ドループ制御、P/PI 制御の切換えの詳細は FR-A800 取扱説明書（詳細編）をご参照ください。

発行 日付	2017年4月	件 名	汎用インバータFREQROL-A800シリーズ ソフトウェアバージョンアップのお知らせ	三菱電機株式会社名古屋製作所 〒461-8670 名古屋市東区矢田南5-1-14 TEL (052) 721-2111大代表
----------	---------	--------	--	--

(3) 通信異常時の減速時間選択

通信異常発生時に減速停止する場合の減速時間を選択できます。

Pr.	Pr.グループ	名称	初期値	設定範囲	内容
502	N013	通信異常時停止モード選択	0	0~4、11、12	通信異常発生時の動作を選択します。 11(追加)、12(追加)：減速停止時にPr. 111第3減速時間の設定で減速します。

Pr. 502の設定値	通常時の減速時間	異常発生時の減速時間	異常発生時の運転状態、表示、異常信号
11	Pr. 8 減速時間 *	Pr. 111 第3減速時間	Pr. 502=1を設定した場合と同一
12			Pr. 502=2を設定した場合と同一

* RTまたはX9信号を使用して減速時間の選択が可能です。

Pr502=0~4の設定にて異常発生時、解消時の動作に変更はありません 詳細はFR-A800取扱説明書(詳細編)をご参照ください。

(4) 多回転カウンタモニタ (FR-A8APS)

FR-A8APS (Endat インターフェース対応内蔵オプション) 使用時に、エンコーダの多回転カウンタを表示することができます。

モニタの種類	単位	Pr. 52, Pr. 774~Pr. 776, Pr. 992	RS-485通信 特殊モニタ (16進)	MODBUS RTU リアルタイム モニタ	内容
多回転カウンタ	1	75	H4B	40275	原点からの回転した数 Endatインターフェースエンコーダの 多回転カウンタを表示 (FR-A8APS未装 着時は出力電圧を表示)

・Pr. 1027~Pr. 1034 で選択するアナログソース (モニタ項目) に多回転カウンタを選択できます。

設定値	モニタの項目	トリガレベル基準 *
75	多回転カウンタ	65535

* アナログトリガを設定したときの100%基準値を表します。

3. 製品切替時期

2017年5月工場生産分より順次実施します。

4. 製品識別方法

本バージョンアップ品は、インバータ本体の定格名板に記載されている SERIAL(製造番号)が下記の番号以降となります。

7 5 ○○○○○○
記号 年 月 管理番号
SERIAL: (製造番号)

SERIAL は、記号1文字と製造年月2文字、管理番号6文字で構成されています。
製造年は西暦年の末尾1桁、製造月は1~9(月)、X(10月)、Y(11月)、Z(12月)で表します。